着任のご挨拶

校長　木村 孝

４月１日に、明石市立二見中学校　第 20 代校長として着任しました木村です。
地域の皆様、保護者の皆様、生徒の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

私は、新任の頃の８年間、本校で保健体育の教師そして剣道部の顧問として勤めました。その間、多くの生徒や保護者、地域の皆様との出会いがあり、充実した日々を送らせていただきました。また、教育に熱い情熱を持った多くの良き先輩方から、教師としての基本を教えていただき、お陰をもちましてその後の自分や今の自分があると思っています。

そして、６年前と５年前の２年間、今度は教頭として２度目の勤務となりました。その時の二見中学校は、残念なことに一部生徒や卒業生の身勝手な振る舞いで、地域の皆様に多大なご心配やご迷惑をおかけし、学校現場でも多くの指導困難な状況が続き、その対応に追われ、教職員が疲れ果ててしまうという憂うべき状況にありました。しかし、そこから前校長の強力なリーダーシップの下、地域や PTA の皆様のお力を最大限にお借りしながら、学校正常化を押しすすめて来たと云うことを私も当事者としてよく知っています。

さらに今回、校長として３度目の勤務。二見中との強いご縁を感じずにはいられません。迎えた４月７日の着任式と始業式。その時の新２年生と新３年生のあいさつや話しを聞く態度の立派なことといったら・・・・・感動しました！！　６年間で、よくぞここまで素晴らしい学校をつくりあげたものだとただただ感心すると共に、その間の二見町を挙げてのご支援や生徒会を挙げた生徒たち自身の取組、先生方の粘り強い努力などなど・・・。
すべてに最大の敬意を表したいと思います。

今、二見中学校区では、校区内の小学校、幼稚園、こども園との連携を強め、みんなで同じ方向を向いて、二見の子らをよりよく育てていく取組を明石市の先進校として展開しています。校長としての私に課せられた使命は、この状況をさらに大きく前進させ、一人ひとりの生徒達を立派な人間に育てていくことに尽きると考えます。
どうぞ皆様、これまでにも増してお力を貸していただきますよう、よろしくお願いいたします。